



社員・シャインな職場訪問記④1



県内を中心に路線バスや観光バスを運行している奈良交通では、「企業と社会の発展に貢献できる人材の育成」を教育理念に掲げて、社員の能力開発に取り組んできました。「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業・職業能力開発推進部門」を表彰されたことについて、安全管理部研修センターの佃寿己課長と、総務人事部の廣田純一課長、米田桃子氏にお話をうかがいました。



奈良交通株式会社

事業内容：自動車運送事業、
生活創造事業(不動産・飲食など)
所在地：奈良市大宮町1-1-25
TEL：0742-20-3119
URL：<https://www.narakotsu.co.jp/>

運転技能と接遇スキルを競う 「バス安全運転研修会」

当社では昭和27年から70年近く、毎年「バス安全運転研修会」を実施しています。これは、バスの運転歴が5年以上で総合的に優秀と認められた運転者を、各営業所から1~2名選出し、運転技術はもちろん接遇スキルをも競う競技会のようなものです。運転技術の審査は研修所内だけでなく、実際の街路コースでも行われます。

観光部門での接遇面では、サービスエリア等での休憩を想定したお客様への対応、乗合部門では車椅子のお客様への対応などを審査し、観光部門と乗合部門のそれぞれで表彰するほか、部門を超えて1名に最優秀賞を授与しています。挑戦できるのは1回限りですので、研修センターでの5日間の研修の前に、営業所でも自主練習して来る者もいます。この研修会の参加者に選ばれること自体が目標になっているようで、運転者のスキルアップの底上げにつながっていると考えています。

新任の指導運転者には 指導者向け安全運転研修を実施



運転技能や勤務姿勢が高く評価されて、指導運転者に昇格した者には、新任指導運転者研修を3日間実施しています。社内研修のほかに、更なる指導力の向上のため社外研修への派遣も行っており、「日頃体験できないことを経験し、新鮮だった」という声を聞いています。

また、高校の新卒者を対象とした「ステップアップドライバー制度」では、大型Ⅱ種自動車免許を取得できるまでの3年間に、旅客案内や誘導などの業務に就きながら、運転者としての知識や心構えなどを習得させています。運転者としての乗務も小型バスからスタートさせ、安全運転研修も定期的に行うことで、時間はかかりますが、安全やサービスへの意識の高い運転者を育成していると自負しています。

資格の取得や通信教育講座の受講など 自己啓発の取組みを積極的に支援

運行管理者や危険物取扱者乙種4類など、業務上必要な資格を取得した社員には、その費用を全額援助しているほか、当社が定めた通信教育講座を修了した者については、その受講料を補助するなど、自己啓発への取組みを支援しています。

